

CASBEE®-戸建(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-戸建(新築) 2018年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-DH_NC_2018v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称			仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 仮
竣工年月	2019年12月	予定	<備考> サステナブル先導事業 環境効率 最高ランクS LCCM5 つ星		
建設地	第一種低層住居専用地域	確定			
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定	評価の実施日	2019年7月2日	
省エネルギー地域区分	6地域		作成者	竹割拳志	
構造・構法	木造軸組工法	確定	確認日	2019年7月2日	
階数	1		確認者	田中章三	
敷地面積	259 m ²	仮			
建築面積	100 m ²	仮			
延床面積	97 m ²	仮			
世帯人数	3	仮			

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE 3.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C:</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>★★★★★</p> <p>0%: ★★★★★ ~50%: ★★★★★ ~75%: ★★★★★ ~100%: ★★★★★ 100%超: ★</p> <p>戸建標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア= 3.6</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする Q1のスコア= 3.4</p> <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける Q2のスコア= 4.0</p> <p>長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする Q3のスコア= 3.4</p> <p>まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心 地域の資源の活用と住文化の継承</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 4.1</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う LR1のスコア= 4.7</p> <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす LR2のスコア= 4.6</p> <p>省資源・廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する LR3のスコア= 2.8</p> <p>地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 長期にわたり健康で安全で省エネルギーな居住に供し、LCCO₂がマイナスとなることを目指す住宅で、ZEHの上位概念となライフサイクルカーボンマイナス住宅(Life Cycle Carbon Minus)です。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能をランクアップ外皮平均熱貫流率以上とし、IoT機器を導入して快適な温熱環境を維持することで、健康に暮らせる住宅です。</p>	<p>Q2 長く使い続ける 長期優良住宅で、維持管理体制においては、長期優良住宅の維持保全内容にプラスアッパした点検・アフターサービスを行います。長期優良住宅に基づく住宅履歴登録・保存・管理も行っており、不具合が生じた時の追跡調査も可能です。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 構造躯体・内外装材に、地域材の資源を活用し、住文化の継承につとめています。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う 暖房設備・換気設備・給湯設備・照明設備を各物件ごとに適切に組み合わせ創エネ設備を含め省エネ率30%を以上とし太陽光に依存しすぎないLCCM住宅です。LCCO₂ 6項目については、特段の配慮をしています。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮しています。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 省資源・廃棄物抑制として、構造材には、持続可能な森林から産出された木材を使用し、・外装材・内装材には、再生可能材料を積極的に使用している。廃棄物削減への取組みとして、構造材のプレカット加工、広域再生利用指定制度を取得したメーカーの材料を積極的に使用しています。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 評価していない。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)